

平成24年度 第1学年 美術科 シラバス

月	章・単元	学習内容	時間	達成目標	主な評価方法	観点	観点	観点	観点
						①	②	③	④
4	鑑賞	オリエンテーション 「見ることと描くこと」	1	多様な表現方法があることを知り、それぞれの作品の良さや、特徴を発見する。	鑑賞プリント	○			○
5	絵・彫刻	色との出会い 自分の名前をレタリングしよう	7	色の種類について知る。 レタリングの技術を身につける。	スケッチブック 作品	○		○	
6	デザイン 工芸	美の秩序 文字を生かしたデザイン	7	色や形の組み合わせで、美しい画面をデザインする。	スケッチブック 作品	○	○	○	
7	絵・彫刻	平和ポスター		レタリングをし、平和をデザインすることができる。	作品	○	○	○	
9	絵・彫刻	スケッチの楽しみ 身近なものを描こう	10	対象をよく観察して、描くことができる。	スケッチブック 作品 鑑賞プリント	○		○	○
10	絵・彫刻	水彩画の技法 描きたいものをもってきて描こう	10	にじみ、ぼかし、点描などの水彩画の技法の特徴を理解し、表現することができる。	作品 鑑賞プリント	○		○	
2	絵・彫刻	スクラッチグラス	9	道具を正しく使い、工夫しながらアクリル板を削ることができる。	スケッチブック 作品 鑑賞プリント	○	○	○	
3	鑑賞	画家の人生	1	美術と関わる人の生き方について考える。	鑑賞プリント	○			○
合計時数			45						

観点①関心・意欲・態度

観点②発想や構想の能力

観点③創造的な技能

観点④鑑賞の能力

第1学年 美術科の評価規準

観点① 美術への関心・意欲・態度

- 美術の創造活動の喜びを味わい、感じ取ったことや考えたことを表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ったり材料や用具を生かしたりしようとしている。
- 美術の創造活動の喜びを味わい、目的や機能を考えて表現することに関心を持ち、主体的に構想を練ったり材料や用具を生かしたりしようとしている。
- 美術の創造活動の喜びを味わい、身の回りの造形や美術作品、美術文化などに関心を持ち、主体的によさや美しさを感じ取ろうとしている。

観点② 発想や構想の能力

- 感性や想像力を働かせて、対象を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考えて創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
- 感性や想像力を働かせて、目的や条件、伝えたい内容、用途や機能、使用する者の気持ちなどを基に美しさなどを考え、表現の構想を練っている。

観点③ 創造的な技能

- 感性や造形感覚などを働かせて、形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序などを考え、見通しをもったりしながら、創意工夫して表現している。

観点④ 鑑賞の能力

- 感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、美と機能性の調和、生活における美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり、美術文化の特性やよさなどに気付いたりしている。